

四中の風

令和6年度
第13号
R7.2.20
文責：校長
安達正治

卒業式まで残り一週間ほど、また、今年度も残りの1ヶ月ほどとなりました。年度末の学校生活を充実させ、新年度につなげていきたいと思っております。

「学校評価の」報告の」

「保護者アンケート」(記述によるもの)」

前号の「四中の風」で数値による集計結果をご報告いたしました。今回は記述により頂いたご意見(改善を望まれたもの)等を報告いたします。併せて、回答できるものについては簡単に回答いたします。なお、紙面の都合上すべてのご意見等は掲載できませんので、比較的多かったご意見を中心に紹介致します。表記において文意を変えないと思われる範囲で要約等をしていきますので、併せてご承知おきください。また、たくみな励ましのメッセージや謝意等もいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

○合唱コンクールに保護者が聴きに行くことができません残念だった。来年は参加できるようなしてほしい。／合唱コンクールの保護者観覧を希望します。／合唱コンクールは保護者観覧ができる場所であるべきです。／合唱コンクールはYouTube配信ではなく、保護者も会場に入れるようにしてほしいです。

↓ 令和六年度の合唱コンクールは数年ぶりにプラバホールでの開催となりましたが、施設の改修により座席数が減ったため、やむを得ず保護者の方にはYouTube配信での公開となりました。ご理解とご協力をいただきありがとうございます。令和七年度は、十一月七日(金)「県民会館大ホール」で実施するよう計画をしております。なお、県民会館は大規模改修工事のため、令和八年六月から全館休館となる予定です。令和八年度以降については、次年度検討いたします。

○全教科の宿題を出してほしい。／週末の宿題に理科や社会のワークを出してほしい。／宿題があまり出していないように、学習面が不安です。

↓ 今年度四月に三年生を対象に行った全国学力調査生徒意識調査

で家庭学習時間が一時間未満の生徒は49.7%で、令和五年度に比べ12%の改善が見られました。(現段階の三年生は卒業後の進路に向け、追い込みの学習に力が入っています)ただ、前号で掲載した保護者アンケート数値による評価でも、特に一・二年生の家庭学習の習慣で否定的回答が多く、学校としても大きな課題だと考えております。生徒の学習意欲を高めるため、様々な働きかけをしながら、家庭学習の指導方法の改善に今後とも取り組んでいきます。

○授業公開日について、春は担任の先生の授業、秋は毎年人権に関する授業なので、別の教科も参観できる機会があると良い。／参観日は道徳以外がいいです。英語や数学など先生方の教え方、子どもたちの反応等をもっと見てみたかったです。／授業公開について道徳や総合学活の授業参観も大事ではありますが、普段の授業についても参観できると思います。

↓ 本年度は三学期に各教科の授業を公開いたしました。学級数や教員の担当教科等の関係で、この学級も五教科の授業にはできませんでした。今後もいただいたご意見も踏まえ、より充実した授業公開日となるよう改善を図ります。

○生徒に対して適切でない言葉づかいをされる先生がおられると聞いています。／先生の汚い言葉づかいがあるようで、気を付けてほしいです。／子どもたちの前で言葉づかいが悪い先生がいると、他の親子さんから聞きました。／教師が生徒に差別的な人格否定するような暴言があった。

↓ 教職員研修を充実させるなど、学校として改善を図ります。

○参観日の際、生徒達の私語が目立ち、へらへらして授業に集中してないのが気になった。／授業中の態度について一部の生徒が授業中に騒がしいため、授業に集中できない状況が続いています。先生方も日々ご尽力いただいていると承知しておりますが、改善がみられないため、各家庭でも指導するよう通知していただきたいです。

↓ 「指摘のことは校内でも認知し、複数の教職員で授業を行うことや保護者と連携するなど、継続的に指導しています。授業改善は教員の義務であり、今後も取り組んでいきます。

○携帯をかましながら歩いている子を見かけます。狭く車も行き交う道路で下を向いたまま歩きとても危険です。今一度、携帯の持ち方について保護者を含め周知、徹底をお願いします。／スマートフォンの方、決められた時間を守るように学校からしっかりと伝えてください。ルールを徹底してほしいと思います。

↓ 携帯電話の学校への携行については許可制をとっています。許可

されていない生徒が携帯電話を携行しないよう、指導を徹底していきます。また、本年度も講師を招いた講演会等を行って、ネットトラブルの防止や長時間の使用による健康被害について、生徒への啓発活動を行っています。今後も、粘り強く指導していきますので、ご家庭でも携帯電話の利用ルールの設定や、声かけ等引き続きお願いいたします。

○女子がスカートの下に体操服(長ズボン)を履いているのを見かけます。タイツを履くなど、場面に合った格好をするのも、今後社会人になる上で大切です。／髪を染めている、ピアスをつけている、スカートが極端に短い生徒がいる。

↓ 女子生徒が防寒のため、体操服等の長ズボンを履く場合は、スカートを着用しないよう指導しています。「指摘のようにTPOにあわせて服装となるよう指導を徹底します。また、頭髪を染める、ピアスなど一部の生徒が行っていることは事実です。学級担任など関係教職員が保護者と連携して、個別に指導対応しております。

○一部の生徒の自転車マナーが非常に悪いです。二人並んで走る、道路を挟んで並走する、ノーヘルで運転する、後ろから車が来ていることに気付いていながら横切る、道路(白線を越えた車道)に自転車を停車させたまま友人を待つ、などいくつか交通事故に遭うのではないかと心配しています。今一度、学校および家庭においての指導が必要かと思えます。

↓ 生徒の登下校については、特に下校時の様子について地域の方からも指摘をいただくことが少なくありません。集会や朝終礼での指導のほか、地域ボランティアの方にご協力いただいて、下校時の見守り活動を行い指導しています。今後も粘り強く指導していきますので、ご家庭でも、ヘルメットの着用など、安全な登下校についてお声がけをお願いいたします。

○PTA役員選出について各クラスの役員選出にあたり、津田と古志原を分けなくてもよいと思えます。執行部においては、小学校や地域との連携のため、回数程度必要かもしれませんが、各クラスの役員においては、そのような縛りはないのではないのでしょうか。

↓ このようなご意見があったことをPTA役員、事務局にお伝えします。

○津田古志原まきほの学園

令和六年度第一回学園教育推進会議

去る二月十八日、学園教育推進会議を委員の方、四中学校区内の小中学校、幼稚園、保育園の関係者二十五名が出席して、本校にて行いま



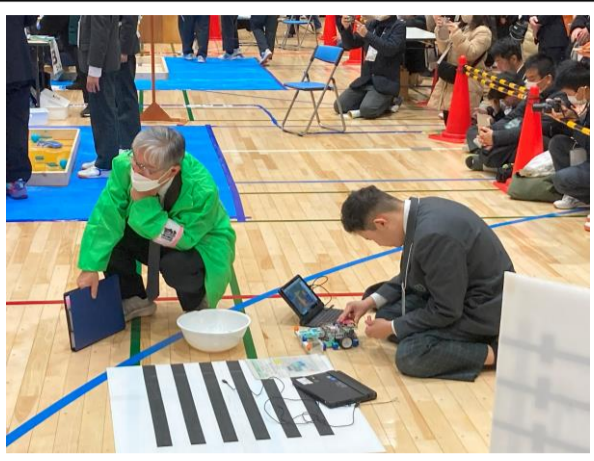
した。

の改善、あいさつが飛び交う地域にする手立てなど、課題についても話し合いました。

今年度四中では、一月末現在のベキ三百四十二人の方がボランティアとして学習支援、部活動支援などで教育活動に参画していただいております。今後も地域との連携により教育活動の充実につなげていくことが大切であると考えます。

参加していただいた委員の方、ボランティアとして学校を支えていただいた地域の皆様、ありがとうございます。

○全国大会での活躍 ロボコン・室内陸上



第二十四回全国中学生創造モノづくり教育フェア「創造アイデアロボットコンテスト」全国中学生大会に松江四中学生部より四国大会で上位に入った二チームが参加しました。開催日は二月一日、会場は東京都立六郷工科高等学校です。基礎部門に出席したウルトラマスカット(田北・山崎)は惜しくも予選敗退、制御部門に出席の郭丸(渡部・渡辺)は予選全体二位で決勝に進み、最終試技の結果、全国第三位(日本産業技術教育学会賞)となりました。

た。四国大会では四位でしたが、全国大会前にプログラムの修正を頑張り、第三位に入賞することができました。各ブロック大会を勝ち抜き、全国から集まった中学生と高め合う貴重な経験をすることができ、また、都内での移動や宿泊など集団行動でも得るものがあったようです。今後、ますますの活躍を期待しています。



また、陸上競技部の石本さんは、二月一日に行われた第一〇八回日本陸上競技選手権大会・室内競技二〇二五日本室内陸上競技大阪大会に参加しました。出場した種目は、十六歳以下の女子六十メートルです。この大会には申し込み資格記録の上位三十一名が出場できます。惜しくも、予選を突破することはできませんでしたが、全国の強豪と競い合う貴重な経験ができました。また、石本さんは十月

二十日に三重県のスポーツの杜伊勢陸上競技場で行われたJOCジュニアオリンピックカップ第五回U16陸上競技大会にも出場しています。

中学生として参加する大会は今回が最後のようですが、今後の活躍を期待しています。

○ゆうあい作品展

市内中学校の特別支援学級の生徒の作品を展示した「ゆうあい作品展」が二月五日(水)～十日(月)に県立美術館ギャラリーで行われ、四中生の書初めや絵画、メッセージフォルダーなどの作品も展示されました。多くの方にお越しいただき、ご覧いただきました。ありがとうございました。



○ストーリーテリング(お話し会)

一月十八日(火)と十九日(水)に、三年生国語の授業でストーリーテリングを実施しました。市立図書館から派遣された語り手の方がよどみなく、何も見ずに語られるので聞き手は物語に引き込まれ、情景を豊かにイメージすることができました。活字を

追って読み込むことも大切ですが、様々な読書の楽しみ方を通して「ことば」を豊かにすることは、子どもたちのより健全な成長につながると感じました。

○令和6年度明るい選挙啓発ポスターコンクール

美術部の活動で制作に取り組んだ三島さん(三年)の作品が、令和6年度明るい選挙啓発ポスターコンクールにおいて、松江市明るい選挙推進協議会会長賞を受賞しました。十八歳になったら投票ができること。そして、その投票が未来をつくることにつながることをデザインした作品で、筆者(安達)は作品の出来栄に感心しました。下のQRコードで、松江市ホームページに公開されている受賞作品をご覧くださいませ。



二月六日、三島さんは松江市明るい選挙推進協議会の役員の方から校長室で表彰されました。おめでとうございました。

○部活動の活躍

既にホームページではお知らせしていますが、三学期中に各部活動で大会に参加し、以下の受賞がありましたので、ご報告いたします。

- ・ニューイヤークップ中学生バレーボール大会
男子 準優勝
二位
- ・島根県U14クラブチャンピオンシップ男子バレーボール大会
二位

○自習室の開放 津田の里にお世話になっています

昨年の十一月より津田の里に放課後や土曜日に利用できる自習室を開放していただいています。津田の里では、改修工事が行われたことを機に地域との連携や貢献について検討されました。そして、四中の三年生を対象に、月々金曜日は十六時半～十八時、土曜日は九時～十二時に会議室を自習室として開放していただいています。多い時は十名ほどの生徒が利用し、卒業後の進路に向け、真剣に学習に取り組んでいます。大変お世話になり、ありがとうございます。

